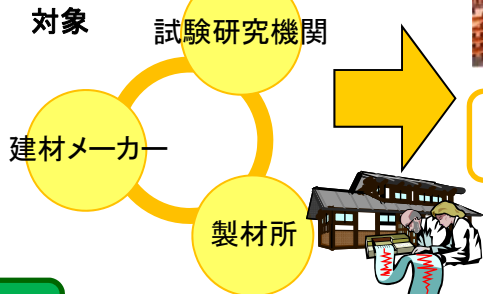
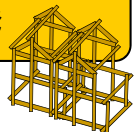


木造住宅・木造公共建築物等の構造部材開発等支援事業

地域材の更なる需要拡大を図るため、新たに木質化する部材等を開発



部材等の開発(耐震省エネ改修、不燃難燃素材、新たな集成材)

目的・効果

開発された内装材等の木質資材の使用仕様のオープン化による地域材利用の普及

地域型住宅づくり支援



それぞれの工務店が木造住宅を建築

- 汎用性が低い
- 波及効果に乏しい



地域型住宅グループ

- 部材の共通化
- 実証展示

プロトタイプ

目的・効果

工務店、製材工場等が連携し、地域材を使用した木造住宅を地域として提案
地域型住宅による高品質な木造住宅が普及



連携

国交省事業の活用等により地域型木造住宅がさらに普及

目的・効果

品質・性能の確かな部材・木材製品の供給体制の構築
供給の仕組みづくり、地域材認証により信頼の確保

品質・性能の確かな部材供給推進事業



対象
製材工場、流通業者等

- 品質・性能の明示された木材の流通・利用体制の構築
 - ・ グレーディング表示、トレーサビリティの導入
 - ・ 製品の発注・在庫・品質情報管理システムの構築
- JAS材普及、認証制度普及等
 - ・ 乾燥等の品質管理
 - ・ 産地表示、ラベリングの検討

